

【進修学区】

全体的な意見

早く決定してほしい

地元の意見に反した統合は認められない。

なるべく早く統合してほしい。

トータルで考えて統合によるデメリットの方が大きい。

いじめとか何か問題があったとき、2クラス以上あればいいと思う。

統合のメリットもわかるが、地域コミュニティの中心としての小学校の意味や3～4kmという通学距離というデメリット、数々のデメリットの方がはるかに大きいと思われる。

統合するのは仕方がないが、子どもが安全に学校に通えるようにしてほしい。

児童数が100人を超えていれば統合の必要はない。

保護者として統合については賛成だが、色々問題があると思う。

進修と四郷の統合には賛成

適正規模・適正配置のためには統合はやむを得ないと思う。よりよい教育環境ができるように期待している。

（通学）

スクールバスは必要

四郷、進修どちらになってもスクールバス、学童保育の場所を作ってほしい。

通学路はどうなるか

通学路の安全性、小学生の子どもには距離や時間がかかなりの負担であり、放課後の時間も少なくなってしまう。

子どもの歩く距離などをよく考え、本当に安全に通えられるようにしてほしい。

実際に通うこと子どもたちにとって通学距離や環境の変化がどれくらい負担になるか配慮してほしい

（子どもの負担）

どちらかの統合された子どもに負担がかかってしまう

勉強の時間や習い事、遊びの時間など、どちらかの子どもにだけ負担が増えるのは問題

児童の心のケアが必要

（広報広聴）

意見交換の場も多くもってほしい。

統合地域の保育所・幼稚園・小学校・中学校の保護者や地域の人々の意見を取り入れてほしい。

アンケートのとり方に問題がある。

細かな情報提供をお願いしたい。

早く次の説明会をしてほしい

周知方法の工夫が必要

例えば 郵便による全戸配付、ATM等の封筒下欄に印刷(両面印刷) ”詳しくはホームページを” みたいなのを、 回覧板、 乳幼児健診等時、 大型店等の入口で配付

【進修学区】

子どものいる家庭に葉書なり手紙を送ったらどうか。
事前に文書による説明が必要

（通学区域）

統合した場合の学校区の変更はあるのか。変更があった場合、統合校に通学せねばならないのか。
学校区の見直しをすべき
通学距離が遠くなってしまうので、統合前から通学区域の見直しだけでも行ってほしい。

（その他）

スケジュールに無理があると思う。
小規模校のメリットより地理的なデメリットの方が大きい。
統合ありきで話が進みすぎている。
地域に根付く文化を他地区と統合しても守ってほしい。
生徒数の数だけで学校を選ばないでほしい。
子どもの生きる力や学習のために各学年2～3学級にというのが根本的におかしいのではないか。学級数が増えればそれほど改善できるのか。
望ましい数値を目標として達成したとしても、子どもにとってよい結果になるかは未知数。
他市町は統合後の結果はどう評価しているのか
提言の骨子は変更しないのか
例えば五十鈴地区では中学校で適正人数が確保されるのなら小学校では小規模配置のまま進めるなど地区によって進行具合を変えるなどはしないのか

【四郷学区】

全体的な意見

四郷小学校の地域とのふれあいも残して統合してもらいたい。

少ない人数での人間関係も心配なので統合の方向で賛成。ただ通学区域、登下校の安全等はしっかり考えてほしい。

（通学）

通学距離を考えると四郷小学校に統合してほしい。

通学がかなり遠くなる(送り迎えが必要になる。)、交通の面でも今の小学校の方が安全と考える、ので四郷小学校に統合してほしい。

以下の理由により現時点では四郷小を残してほしい。

・1学年1学級で6年間同じクラスというのも子どもにとってはいいようで、デメリットもあり統合も仕方ないと思うが、通学距離が長くなってしま(もし進修小に移るのなら)のはどうかと思う。

・今3km弱の道のりを歩いて通っているがそれでも長いと思うものの歩いていく姿を見て体力もつくし、いいと思うようになった。

・バスなどの手段があるが、“歩く”という機会が減ってしまうのは残念なこと。

・交通安全パトロールをして、子どもたちを見守っていただいている方の力も借りにくくなると思う。

今でも長距離通学で心配なのに、統合したときはどうなっていくのかさらに心配

現在の学区の一番端に居住しており、四郷小の通学でもかなりの距離がある。今回の統合の話はかなり不安がある。

（学童保育）

学童ができるので四郷にしてほしい。

学童ができて喜んでいた矢先に統合計画があり、もし場所が変わるとなるととても心配

統合されて人数が増えるのはうれしいが人数が増えたことにより学童に入れなかったことになる働いている私たちにとっては大変なことになる。

ようやく学童保育も設立されるのに小学校と隣り合わせの学童のメリットがなくなるというなら反対

今年度から学童クラブが開設されたので、四郷小学校に統合してほしい。

（子どもの目線）

子どもたち目線、保護者目線で今後計画策定願いたい。

子どもたちは反対。遠い学校に通うのであれば当然朝家を出る時間も早くなる。もっと子どもたちのことを考えてほしい。

学童保育など周辺環境なども考慮して子どもたちにとってよい環境になることを望む。

（意見交換）

進修の方たちと意見交換もしてほしい。

話が進んできたときに統合される学校同士での小規模な話合いの場(保護者同士)意見交換の場をつくってほしい

まず保護者に意見を聞くことが大事

各地域の代表者の意見を聞くべき

各学校での話合いを実施し、地域や保護者などの意見交換をできる限り何度もっていただきたい。

継続した(意見)交換会を望む。

【四郷学区】

（規模）

人数が少ないとクラス替えがなく6年間同じメンバーで過ごすことになるため、トラブル(人間関係で)があった際に困る。せめて2クラスくらいはほしいと思っていた。

人数が増えることには賛成

少人数のままでも先生1人で十分見れる。増えてくるとイジメがあったり、先生が全く関与(生徒に対して)しなかったりするのではと心配

1学級30人～35人となっているが、20～25人でもよいのでは。

1クラス25名くらいでもよいのでは

適正規模について子どもの目線でもっと科学的に示してほしい。

（要検討）

少子化でやむを得ない現況かとは思いますが、四郷学区については、通学路の範囲が広いので他校区と比べると統合はどうかと思う。

進修、四郷の統合はもう少し遅らせてもよいのではないかと

（その他）

四郷、修道、進修の中間地点に新しく校舎を建ててもらいたい。ただその場合、小学校から中学校へ行くときのメンバーが変わらなくなるのでマンネリ化しないか、いじめや差別の人間関係がうまくいくのか不安が残る。

卒業生なのでできればそのまま残してもらいたい。

とりあえず見守りたい。

十分検討を重ね、時間をかけて決定してほしい。

安全面も考えて進修小へ行くなら修道小へ行きたい。

伊勢市のまちづくりの全体の中で考えてほしい。

児童の減少は伊勢市の若者にとって魅力がないということ

参加者が少なかったのは周知不足では

【修道学区】

統合に当たり通学手段への配慮が必要。例えば、小学校区の範囲によってはスクールバスを出す。合わせて少子化抑止施策の振興も期待する。

【厚生学区】

全体的な意見

スポーツ少年団(野球など)で団員が少なくチームも作れない人数になっている。スポーツやクラブのことも考えて統合すべきだと思う。統合のために問題や解決されなければならない課題がたくさんあると思うが、必要なことであるので進めてほしい。

(教員の質)

最近教師の資質に問題があると思う。

教育条件の中で教員の資質をまず第一に考えてほしい。子どもと歩める先生を育ててほしい。

(教員の配置)

学校数が減れば教職員数も減る。そのために正規教員を減らし講師が多くなっていかないようにしてほしい。

先生方がゆとりを持って授業に取り組めるように人数、人的配置等に努力されたい。

(適正配置)

適正規模と適正配置のずれが大きい。4kmと学校の統合は相容れない点が多い。

適正配置に重点を置いた施策を振興する考えを基に財政面の手当をしてほしい。伊勢の教育を振興していくという視点でも大切に

(通学)

度会地区等における通学手段としての問題点

スクールバスが朝1本、下校は低学年、高学年で2回になると遅れた場合どうなるのか。

学校で補習をしたりする場合、バスに乗れない子どもが出てくる可能性があるため、教師も子どもたちを残すことができないと聞いている。その面も考慮してほしい。

スクールバスが出ない場合、家庭への負担、補助も考えてほしい。

統合の場合、児童の通学路の確保をしっかりとしてほしい。

(実現)

実際実行については絵に描いた餅にならないようにしてほしい。

言われることは理解するが、実施するのはむずかしいと思う。

(その他)

「いつ」「どこへ通わなければならないのか」を情報として早くほしい。

伊勢を盛り上げて産業を活性化させ働く場をつくり市民を増やしていくようにしてほしい。

跡地には老人ホームをつくるなどどうか。

教育環境の中で地域で育てる視点も大切にしてほしい。

【二見学区】

全体的な意見

統合が望ましい。
提言に賛成

（通学の安全）

今も今後も児童が安全に通学できるよう検討してほしい。
通学手段の確保をしっかり整備していただきたい。
子どもの安全が第一ですので、安全の確保を十分をお願いいたします。

（跡地の有効活用）

(跡地の)有効活用を検討する。
廃校の跡地等を有効活用していただきたい。

（広聴）

今後の説明会などで保護者や地域住民の意見を反映させてほしい。
もっと保護者が参加できる機会が必要

（その他）

次回の説明会では一步踏み込んだ返事がほしい。
全体説明の数字をもう少し開示してほしい。
初めに削減ありきから適正規模が出てきているとしか思えない。
慌てて統合せず、国の教員定数改善(少人数学級)を待つべし
統合について大変不安
統合には必要な時期にきている現状は理解できるが、大人の考えに子どもが取り残されることがなく子どもにとっても望ましい姿で統合できるように努力してほしい。
地域性が生かされた学校が望ましい。

【今一色学区】

全体的な意見

経験上、いじめがあった場合、人数が多いのはメリットであり賛成

反対

生徒数が少ないので仕方がない。学校には光熱水費等の維持費がかかっていると思うのでそのあたりの説明も必要

地域と子どもをつぶす愚策

現状では統合の必要はない。

今日の説明では反対

統合には反対。このままでよい。

子どもも反対で不安がっている。

地域と小学校が一体となって3世代交流等のコミュニケーションの輪が広がる独特のものを持っている。そんな貴重な学校を無理に統合する必要はない
お年よりとも子どもたちとの関係も良好であり、生涯教育の観点から考えても現状が望ましい。

（通学に対する不安）

バス通学になる場合は無料をお願いしたい。

子どもたちへの負担、安全性を一番に考えてほしい。

徒歩で通えるところに小学校があるのにバスで又は徒歩1時間かけて登下校するのは自然なことか

子どもの登下校がただでさえ危ない(不審者等)のになぜ統合を強いるのか疑問

学校が遠くなるということは危険も増える。

通学はどうするのか。

（その他の不安）

統合するといじめが不安

保護者の中には小規模クラスへの不安、また小規模小学校から人数の多い中学校への進学不安を抱えている人も多いと思う。

（地域との関係）

他学区の人間としては統合はやむを得ないと思っているが、今一色小学校区の方々の思いの強さも感じた。

家庭 - 地域 - 学校の連携が子どもを育てていくには欠かせないことであり、それがうまくいっているのが今一色小学校。

学校の規模が大きくなっても地域の結びつきの強い学校を目指していただけるよう配慮してほしい。

統廃合により各地区、各学校の今まで築いてきた歴史や地域との関わりがなくなってしまうことは理解しにくい。

地域性を考えてほしい。

地域のよさがなくなる。

地元との交流がなくなる(昔からの文化がなくなる)

地域から学校がなくなるのはさみしい。

地域のためにも子どもたちのためにも今一色小の存続を願う。

地域住民が家族のように接してくれる。

小学校がなくなれば地域の教育力は低下する。

【今一色学区】

今一色小学校は地域との関係も深いので統合しないで(無くさないで)ほしい。

（説明会の進行等）

説明会の場所が狭い。

マイクがなく集まった人に納得、理解してもらおうという姿勢ではない。時間が経過すればよいという考え
パワーポイントを使うのはよいが説明員が読んでいただけでは説得力に欠ける。

今日の意見は反映されるのか参考だけなのか

十分な討議ができなかった。時間不足

「ご意見ありがとうございます。」ではなく「わかりました。これを問題にします。」と答えてほしかった。

提言ではなく、決定と感じた。

（アンケート）

アンケートなどたくさんの人に聞いてほしい。

アンケートももっと広い年代からとってほしい。

アンケートのフィードバックはあるのか否か

（詳細内容）

具体性がない今の状況では住民との話し合いは平行線のように思う。

もっと細部にわたるしっかりした詰めをした上で統合を図るべき

よりよくなる理想論はわかったがもっと実際どういうことをするのか内容を提示してほしい。

（視点、今後の進め方）

理想ばかりで現状をわかっていない。

市財政のことも考えなければいけない。学校数が減ることによる経費削減も十分考えての話ではないか。財政に関係なく純粋に教育の問題であるとするなら統合に反対

市の立場、地域の立場、親の立場よりも大切なのは”子どもの環境”であるということを忘れずに進めてほしい。

適正規模、配置を数の上だけで処理したり、機械的に当てはめてしまったりしないよう、地域の特性を十分配慮した上で対処してほしい。

子どもたちのために全国でも低い体力・学力の向上と伊勢の学校はこんながんばっていい教育をしていると胸をはれるように力を入れてしっかり計画し
考慮し実行して行ってほしい。

子も親も統合してよかったと言えるように目指してほしい。

子どもの目線に立ってもっと考えてほしい。

全国でよい結果の出ているところを参考にして考慮してほしい。

今後のスケジュールとあるが、反対があればそのまま今一色は残るのか

（意見聴取）

検討委員15人で考えるのではなくもっとPTAなり市民の声を聞き、検討や構想していくべきではないか。

【今一色学区】

検討委員15人の話し合いで決めてもらいたくない。

子どもの意見を聞くべき

先生の意見も聞いてはどうか。

保護者とじっくり話し合いを何度も持てば理解も深まると思う。

保護者の意見を大切にしてほしい。

保護者の意見をもっと聞いてほしい。

保護者だけでなく地域の一人ひとりの意見を聞くべき

地域との話の中で進めていけるならいいと思う。

住民との意見交換は必要

親、地域との満足な教育議論がないまま、子どもたちの将来が決められていく行政ではいけないと思う。

（適正規模の手段、方法）

まず統合ありきの進め方はいかなものか

統合が決まりきっているような話だった。

小規模のデメリットは統合でなく、交流等の方法で解決できる。

統合ありきの提言書には矛盾が多すぎる。児童の減少に対して先手を打つと言われたがそれなら通学区域の見直しをまず一番に出てこなければならぬのでは。

通学区域の変更をしてほしい。

校区を広げて児童数を増やし、学校名を変えてはどうか。中学でクラス替えのある方が自分はダメになった。

学校を無くしてしまうことは簡単

統廃合より学区の見直しも検討されたい。

今一色、西、溝口の新小学校を西に設置したらどうか

二見町西の児童を今一色小に通学させて人数を確保できないのか(距離的にかわらないと思う。)

今一色小学校に近い子どもたちが二見小学校に歩いて行っているのであれば、その子どもたちを今一色小学校へという学区割もあるのではないか。

二見小に統合して人数が増えて増築しないといけないのなら今一色小をなくす意味がないのでは

（規模）

人数だけを問題にされているように感じた。

”適正”がでたらめすぎる。

大きくするとイジメなど増える。学校が荒れる。

人数が少ないからと言って集団づくり、人間関係づくりができないわけではない。

少人数で切磋琢磨する機会がないというのは間違いである。

1学年30～35人もいればいじめや勉強について先生の目が届かない。

今一色では少人数だと人間関係がギクシャクすることはありえない。

少人数だったらという考えは間違いである。

経験上、大規模校では先生はちゃんと目を向けていなかった。

【今一色学区】

少人数だと一人ひとりの意見が言えるが、多人数では半分の意見が言えるのか。みんながみな言える子ができるのか？

1学級30～35人がなぜ適正規模か？自分は20人～25人がいいと思う。規模を大きくすると子どもの才能を伸ばすことはできないと思う。

なぜクラス替えがあるとよいのか理解できない。自分の子は一時期いじめにあったが、却ってクラス替えがないことで自分たちで何とかしようとした。

大きな学校は先生も親も子どもたちも真正面から向き合って人間関係をつくるのが難しいと思う。

複式学級になるなら統合も考えるが、10数名単位の学級なら統合しなくてもいいのではないか。

2、3人なら1つになるのはわかるが、50人以上なら残してほしい。

今学校崩壊が問題となり学級運営の難しさがある中で人数を増やすという考え方はいかがか。

保護者としては少人数で一人ひとりの子どもをしっかり見てほしい。

小規模(1クラスのまま)よりはある程度の人数の中で集団生活を送ってもらいが、目の行き届かない面が多々出てきた場合、大規模のデメリットとして統合後に問題になってくると思う。

【城田学区】

全体的な意見

合併賛成。城田中は部活数が極めて少なくその子にあった部活があるとは限らない。部活がその子に合わなければ退部に至ったり、学校生活に支障を来す事態も行っている。

城田地区民としては反対。城田地区にはデメリットしかないと思う。

クラブ活動が多ければ子どもの個性や能力を伸ばせると思う。多様なクラブの中から選択を可能にしてやりたい。

小規模でも城田は城田中だけで存続をお願いしたい。

一刻も早く城田中と小俣中の合併を進めていただきたい。中学生はクラブ活動が重要な位置を占めているが城田中は部活動が少なすぎて城田中に行っても楽しくない学生生活になってしまいそう

城田中学校は小規模のメリットを生かし現状のとおりとしてほしい。

いじめなどがあった場合、城田小 城田中と一校しかないため、逃げ場がない。子どものことを考えて、合併を進めていくことに大賛成

城田の風土を壊さず、維持することを考えてほしい。

統合は、将来の子どもたちの学校生活がより良くなるのなら喜ばしいことだと思う。地域面、安全面等をよく検討のうえ、計画を進めていただきたい。

早急に統合すべき校区から実施していくのが望ましいが、城田地区に関しては当分の間、現在のままがよいと思う。

多感な時期でもあり、できれば色々な体験をさせてあげたいし、それにより将来の礎になるような趣味、特技の幅を広げてあげたい。交通の便、安全面など課題は多いが、ぜひ成功させてほしい。

心と体を育むことが大切ならば郷土愛を失わないためにも城田中の存続を望む。

子どもの「生きる力」を育むためには合併すべき。合併決定後に安全面等考えるべき。

もしも民意を問われる機会があればはっきりと反対する。

統合には賛成。今の中学校は色々な面で選択肢が少なすぎて子どもたちの未来をつくっていく力が養われないような気がしている。閉鎖的でもあり好ましくない。

基本的に統合に賛成。現状の城田中はあらゆる面で選択肢が少なすぎる。色々問題もあるかと思われるが、早急な実現を望む。

教育方針と取り組みはよくわかり納得もできるし、集団活動の大切さを感じるのでもいいと思う。(スケジュールだけ早く教えてほしい。)

全ての意見をまとめることはできないので、安全面にも気をつけて合併を早く進めるようお願いしたい。

子どもたちの間でも合併が話題になっており、小俣中に行きたいと言っている子が多い。

（人間関係）

メンバーが同じだと変わらないからいじめが心配

いじめの現状と問題を慎重に考えて今後検討していほしい。

クラス替えにより新たな人間関係の中で集団づくりを体験させたい。

（通学）

通学の安全面について心配

通学の安全性に問題がある。

通学の安全性を十分に考えてほしい。

通学路の安全面の確保を第一に考えていただきたい。確保できない限り統合はしないでほしい。遠くまで通学させるのは毎日のことなので心配

安全に通学できるようによく考えてほしい。

【東大淀学区】

全体的な意見

中学校のクラブ活動は、大規模になれば選択の幅も増える。外部でクラブをするのもよいかもしれないが、先生にみていただくととても思い出に残ると思う。

統合には反対

市財政上の提案であり理解できる(賛成)

統合は反対

統合により教師の層が厚くなりレベルの高い、よい教育が行われるならよい。地域の実情やただ残してほしい的な意見はどうかと思う。

東大淀小の統合は反対

現状を望む。

現状のままにすべき

現在の学校のままでもよい。変える必要なし。考え直すべき。

今のままでよいから今後じっくり話し合うことはない。

東大淀や北浜中学校は現状維持でGood

他県から転校して来たが、今の方が行き届いた教育をしてもらっていると心から思っているので現状を維持してほしい。

子どものことを第一に考えると反対

東大淀小学校に関しては、統合の必要性は感じない。

小学校、中学校の統合に反対

このままでよい。

東大淀小、北浜中はなくさず、残してほしい。

統合にはあくまでも反対。統合するなら統合される学校ではなく統合する学校ならよい。あくまでも東大淀小学校はなくなることはないこと。

子どもの立場から考えてもやはり統合はないほうがよい

離島等では分校等もあるわけだから、小学校はそんなに急いで統合する必要はないと思う。

統合は反対。昔からずっと東大淀で育ってきたので、なくなるのは残念としか思えないから

この話しはなかったことにしてほしい。

地域との連携の中で子どもを育てていく以上、東大淀小学校、北浜中学校はここにあるべき

(規模)

少人数教育を求める。

少ない人数だからこそ、仲間同士で負けられないと切磋琢磨できることもある。

将来的なことを考えていただいたのは分かるが、自分の子どもは小規模校ということで手厚く、皆さんに育ててもらった。

学童数が増えるということは先生の目も行き届かなくなるし、遠い所まで通うことになり利点は何もない。

東大淀の場合、人数が少ないということもあり親子ともども仲良くなれたり、子どもたちもどこの子どもかわかりとても良い状況

人数、クラスが多いといじめもうやむやになり気付かなくなるとも思う。

少人数ではあるが、それぞれの学年で切磋琢磨して育てている。1年～6年まで休み時間、学年関係なくみんなで遊んでいる。

クラス20～30人くらいでも十分個性を發揮できていると思う。

生徒が0になれば、仕方ないと思えるが、今の状況は1クラス20～30くらいで丁度良いと思っている。だから統合は疑問

【東大淀学区】

もっと少ない児童数(10人に足りない)になってからの統合であれば理解できるが、子どもたちも納得できないようだ。通学手段以前の問題だと言っている。

小規模校は本当に子どもたちの教育に悪いのか。少人数に対応した教育の方法があるのではないか。安易に統合で解決するのはどうかと思う。

デメリットととされたことを検討する方法もあるのではないかと思う。

数字だけにとらわれて決めるのは反対。少人数ならではの教育の仕方を考え、現状をいかしてほしい。

大きい(人数の多い)学校にしたいだけにしか聞こえない。

大きいことばかりがよいということはない。

クラスの人数が減ると学力が低下するのか。クラス人数が多くなれば多くなるほど競争意識は高まるが、全体レベルを上げることが難しくなるのではないか。

自分は1クラスでまったく問題なかった。むしろ1クラスだから今でも小学校のときの友だちとの絆が強い。

自分も小規模校で学んだが、少人数は悪くないし、子どももそのような学校でよかったと思ってる。

建物には耐震などの問題もあるだろうが、東大淀は今までもこの人数で行ってきたのだから疑問。

適正規模・配置の話はよくわかったが、東大淀小は今の人数でもすごくいい状況だと思う。

子どもの人数が少なくなってきた中で統合は仕方ないかもしれないが、かなり慎重に考えてほしい。

自分の経験から大規模校のよさはわからないが、いじめの問題で人間関係の固定化で解決できないということには賛成

(通学)

小学生に4kmの通学距離は遠すぎる。

東大淀の西の端から歩いての通学は子どもに負担が多すぎる。

校区境界付近の1、2年生の中には今でも朝7時10分、20分に家を出ると子がいると聞いている。子どもの負担を考えるとどうなのか。

現在子どもたちは歩道もなく通勤する車の横を自転車で途中まで行き、側道を歩いて通学している。統合したらさらに通学距離が長くなり

子どもたちには

負担になると思う。

我が家は小学校から3kmの位置にあり、低学年の子どもにとってはかなりきつい道のりである。これ以上距離が遠くなれば負担がかかり疲れてしまうと思う。

小学生の体力も考えると小学校はそのままよい。小学校と中学校は別で考えてほしい。

帰りが遅くなったりすると親の負担も心配も大きくなる。距離の問題は子どもにとっても親にとっても大切になってくるので考えてほしい。

実際に北浜小まで行って見たが、あまりの距離に驚いた。この距離を1年生に歩かせるのは怒りさえ覚える。

自分は小学校へ約4kmを歩いて通っていたので、通学路が遠くなるのは悪いとは思わない。

小学校が遠くなることでスクールバスなどはどうなるのか。安全面が不安

スクールバスの検討はされているのか分らない。

学校の通学におかげバスを使えないか。

中学校はクラブ活動のことを考えると統合も考えられるが、通学することを考えると安全面だけがすごく心配。地域的に国道23号をはさむことは疑問

【東大淀学区】

通学路の安全の確保、人口の予測は当てにならない、これらのことから通学バスによりフレキシブルに人口推移に対応できることが望ましいと考える。

通学区域が広がることで、子どもの負担がかなり大きく、スクールバスにしても1台ではおさまらず、デメリットの方がかなり大きいと思う。またスクールバス 放課後の遊びがなくなる。

通学時間が増えることで学外での学習時間の不平等が大きくなる。

一番の不安はどうやって北浜小、豊浜中まで通えるのか、通うことが果たして可能であるのか。

この提言内容で決定した場合、通学路について豊浜中 東大淀町内では農道を通る距離が長い。道路の整備ばかりでなく不審者対応等も考えるのか。

道路など整備しても通学距離が長くなると事故や不審者の心配もあるので、できるだけ近くに学校はあるべき

少子化でこれから先のクラスの人数を考えると不安な反面、通学の面も心配

歩いて学ぶことはたくさんある。統合によって車やバスなどで変に守られたくない。また親の送迎の負担、子どもの時間の制限などマイナスが多い。

（いじめ）

いじめについて・・・いじめは教室の中だけではなく通学途中に比較的多くあるということを聞いている。長い道中決まった子と帰るとどうなるのか不安

自分が中学生のとき10～12クラスだったがいじめはあった。小規模でも大規模でもいじめがなくなることはないと思う。

統合よりもいじめのない教育のできる先生の教育をしてほしい。

子どもが多くても少なくともいじめはあるときはある、ないときはない。

いじめなんかどう対策しようがなくなる。ネット社会の中で学校裏サイトがある実情だと思う。

（教育的見地）

こういう時代だからこそ、本当の意味で一人ひとりの生きていく力を育む教育がどういった形でできるのか、自分なりに考えてみたい。

規模の大小にかかわらず、いじめや不登校の問題が生じたときにどういう対応ができるかが統合よりも大切だと思う。

学力については問題はなく、むしろ親と教師の思いが同じであることが大切だと思う。

子どもはどんな環境でも学べるはず。教育論とはとってつけたような話だと思った。

教育論をしたいとのことだが、経営論を含め議論をしないと意味がない。我々の教育に対する知識は委員会よりはるかに少ない。我々が考えられるのは

地域と学校の関係等の重要性くらい。教育論だけではダメだ。

（コスト等の理由）

市の問題点 財政、建物の老朽化、を出してから、それならどうしていくかを話したほうがよかったと思う。

まず最低人数を決めて、その人数を下回れば人件費があわないとの理由で統合化を進めればよいのではないか。

子どもは環境に慣れるのが早いので実は子どもより大人がこの学校を守りたいと思っているのではないか。そうであるならば市の抱える問題をきちんと出してほしかった。

教員数を減らすためというコスト面についての考えが見え隠れする。

【東大淀学区】

（地域性）

どういう形がベストか？というのはそれぞれの学校、地域によって違うと思う。
市内の中心部とこの地域では環境が違うのでそれをひとまとめに考えるのは違うと思う。
この地域は保守的な人が多いので今回の内容はかなりむずかしいと思う。

東大淀を見直すいい機会。地域一丸となりたい。

おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に成長していく町である。

子どものためと言うのはわかるが地域のためにはならない。

町から小学校がなくなると町がダメになってしまうと思う。新たに東大淀に住もうと思う人がいなくなると思う。

人数が少ないので統合には賛成だったが、地域の人々の熱い思いや地域の温かい人たちの声を聞いて小学校に関してはこのままでいいと思った。

大勢の中で勉強していくことは子どもたちにとってはプラスになるかもしれないが、地域にとって学校がなくなるということは、住民にとってどのようなことが考えられないくらい大変なこと

自分は東大淀に生まれ育って、東大淀小、北浜中で学び育ってきたのでこの地域から小中2つとも無くなってしまうのはさみしい。

東大淀小学校は地域の皆さんとのかかわりを受けて授業以外の勉強をさせてもらっている。子どもたちは上下の関係なく仲がよい。このようなよい環境は他の学校にはないと思う。

東大淀は町全体が子どもを育てているように感じるのでこのままであってほしい。

（提言内容）

提言と言うことだが、何度説明を聞いても決定としか受け取れなかった。

提言は絶対的なものであるのか？

提言を尊重すると言ったが、本当に市民、町民の大半がそう思っているのか。逆に反対の方が多いと思う。それを無視して決行するのはどうかと思う。

提言書作成に当たっての地域住民の意見の調査がなかったのはなぜか。

数字だけの検討委員会の提言は無意味

（適正の定義、概念）

適正とは何かよくわからない。

適正と言う数字の根拠がわかりづらい。

適正配置の適正の基準がやはり理解できない。

H28の予測人数は今とかわらない。「10年、20年後のことを考えて」というが、H32年やH42年の東大淀小の人数が何人なのか。50人なのか、60人なのかまずはそれが知りたい。

適正の概念が理解できない。何が適正なのか、地域の特性を踏まえた適正についても考えたうえで再度説明がほしい。

（教員の人数）

教員採用できないというなら、採用できるように予算を考えたらよい。無駄はまだまだあると思う。職員の給料を県職と同じようにしなくてもよい。生徒数で先生の人数が決まってくるという説明があったが、それを変更すればいいのではないか。

【東大淀学区】

（説明会）

説明会は土日の午前と午後に分けて進めてほしい。
説明会は、土日に行ってほしい。
説明会はやっても意味がない。
今日の説明会は、統合を前提に話を進めているように思えた。
今回の説明から統合する意図は全然見えてこなかった。

（学区）

統合するのであれば明和町の大淀小学校、明和中学へ通うことも検討せざるを得ない。
明野小学校区の通学区域の見直しで東大淀小の児童数が増えると思う。

（意見聴取、話し合い）

地域の意見が含まれていない。
他の地域で賛成しているところはあるのか？ないならその意見を尊重すべきでは。
話し合いの場を持ちたいと言われたが、基本計画が出されるまでに何回くらいその場を持っていただけるのか知りたい。
地域の声をもっと聞き生かしてもらいたい。
子どもの意見も参考にすべきだ。
今後十分にこの将来構想について話し合いをし、子どもの保護者、住民がしっかり納得できるまで何度も何度も話し合いをもってほしい。
町民の意見を一番に聞き入れ、市で一方的に決定しないようにしてほしい。

（子どもの視点）

大人の事情で統合に持っていきたいのだろうが、大人も子どもも迷惑なのは事実である。
自分たちが通っている学校へ他校の友だちを迎えるのと、知らない学校へ通うことは、子どもの気持ちはどうなのか。子どもの置かれた立場を考えてあげたい。
子どもの親の気持ちとしては余計な不安をあおらず、地域も含め子どもたちの成長を見守ってほしい。

（詳細内容）

もう少し具体的な説明をお願いしたい。
具体的な案が出ていないのに意見できるわけがない。
理想ばかりで具体案がない。
統合の具体的な状況が見えないので具体的な話を聞きたい。
今回は具体案でないということなので何も意見しにくい。
提言に対して何の意見を言えばいいのか。具体的な話があって初めて意見の交換ができると思う。
10～20年先の話をしているが、具体的な話がない上に、表面的かつ大雑把な内容では理解できない。

【東大淀学区】

教育の質がどれだけ良くなるかを聞かせてほしい。私学や塾に頼らず、公教育のみでレベルの高い教育を行える学校区の環境整備であってほしい。

（将来見通し、再度の統合）

将来的な人数を見ても今と変わらないように思う。

10年、20年後の社会がどうなっていくのかわからない。子どもの数だけで考えてしまうとルールが外れたときに元に戻れないと思う。

20年先も児童生徒数が減るのがシミュレーションされているということは、また統合が繰り返されるということか。東大淀の地区は児童生徒数はそんなに変わらないと思う。

仮に統合した後も少子化が進めばまた統合の話になるのか

（統合校）

もう少し先でもよい。

北浜小、東大淀小の統合がされると、学校は中間地にある北浜中くらいの場所(位置)か。

東大淀の子どもだけが損をしているような気がする。

豊中にはテニス部がなくこれは大きな損失で一番残念

北浜小まで通うのは不審者など大変危険だと思う。豊中に行くぐらいなら明和町の明和中に通うほうが安全だと思う。

小学校は避難場所にもなっているので、学校が遠くなると生徒の受け渡しも簡単にはいかないと思う。

（あるべき姿）

少子高齢化の今だからこそ、地域に根ざした縦の繋がりを大切にしたい地域の学校が必要だと思う。

人とのふれあい、人と人とのつながりが希薄になっている今、地域と一体化した小学校で深い人となりのつながりを大切にしたい教育が必要

1学級の子どもの数が20人以上であれば統合しなくても子どもたち同士のかかわりや地域の方とのふれあい、またゲストティーチャーを招いたり学校間交流をしたりと多様な考え方にふれる方法は考えられると思う。

子どもの数が少ない クラブの選択ができないという話があったが、学校という枠にとらわれず、社会体育という形で子どもたちが複数の選択肢の中から自分にあったものを選ぶことができるシステムを作ってほしい。

将来少子化は進んでいるので、学校、地域、国全体で考えていく問題だと思う。

みんなが幸せに働きながら子育てができるようにしてほしい。

子どもが一番いい環境で学校に通えるようにお願いしたい。

障害を持った児童等の対策、対応も考えてほしい。

競争ばかりがよいとは思えない。

（今後の進め方）

意見を聞くとも言っていたが聞き流されるようにしか思えない。

決まったら結果を言われるだけの気がする。

【東大淀学区】

（その他）

パブリックコメントのサイトを早急に開設すべき。言いたいことや不明な点多すぎる。
急に合併という話が出てきてびっくりしている。
色んな面で不安になった。
できれば現状維持でお願いしたい。

【北浜学区】

全体的な意見

小学校レベルでの統合は理解できるが、中学校の統合は本当に必要かと思う。

（通学）

子どもの安全、教育が重要視されれば若干遠くてもいい。
北浜中から豊浜中も遠いと思うのに、小俣中学校との統合は望ましくない。

（規模）

国の基準とかは関係なく、適正規模、適正配置の適正な人数、距離を再検討してほしい。
上限35人は多すぎるように思う。25人くらいで考えられないか。国とは別に三重県又は伊勢市独自の教育として生徒数の上限を25人～30人で考えられないか。
35人では現状の40人と大きな変化を感じられない。せめて30人と思う。
統合するからにはきめ細かさや、発言しやすい等の小規模校のメリットを決してなくさないようにしてほしい。
1クラス25人で授業できるように考えていくことも統合と同じくらい大切

（説明会の進行）

初めのスクリーンを見ながらの説明はプリントを読んだら分るので必要なかった。
詳しい資料の事前配布をお願いしたい。

（不安、要望）

不安な時代に早く決めてほしい。
在学児のメンタル部分をしっかり見て行ってほしい。
地域での違い、通学路の安全性、何より子どもが環境が変わる不安感等ある。
今日の話から転居も少し考えた。
現在でも地域の防犯等は十分に対応できていないのに、区域が広がると不安
他のクラブチームに入っていて学校の部活は免除という現状がある。今後はその流れが増えてくると思うが、その点は改善されるか。
切実さを訴えかける広報をお願いしたい。
人数あわせだけで決めてもらいたくない。
教育委員会権限で決まりそうな気がする。
地域との話合いの際はアンケート用紙を配り、持ち帰って家族と話し合い、知人と意見を交換することができるよう、その場で即決にならないようにしてほしい。
子どもは今の小学校がとても気に入っている。子どもにとって一番よい方向で考えてほしい。

（統廃合）

統廃合は本当に必要か。
統合があれば廃校ができる。すべては数字が多数決でものを言う。距離であり生徒数。数字が一番だと思う。

【北浜学区】

地域の歴史や思い入れの兼ね合いでなかなか上手くまとまらないと思う。
さらに10年先、20年先も考えて統合を検討していると思うが、そのあたりが気になる。

（意見聴取、話し合い）

これから小学生になる子どもの親も話し合いに入れてほしかった。
地域との話し合いの充実をお願いしたい。
地域の意見は何度も聞いてほしい。最終的に決める前にはしっかりとまた意見を聞き、安易に決定することのないようにしてほしい。
住民一人ひとりの意見を大切に聞いてほしい。
統合させられる感じがする。保護者の意見をどれくらい聞いてくれるか心配
北浜地区の全員の意見を聞いてほしい。この地区のよさを伸ばし、そこで育つ子どもたちの大きな夢を育てていく方向に向けて検討してほしい。
住民アンケートの他の方々の意見も知りたい。

（今後の進め方）

夏子どもたちは体中にあせもをつくって学校に通っている。統合よりも空調整備を行ってほしい。
北浜中学校は、タイルもはげており、また海から近すぎて防災拠点としてはどうか。
伊勢市の教育委員会の改革により、小中学生の学力が向上すれば他地域からも伊勢の学校に行きたいと考える人も増え、生徒数増加につながると思う
統合するなら思い切った大改革を希望する。
統合する際に学童保育も整備してほしい。
統合したとしても、前期、後期に分けてそれぞれの学校(校舎)を使用し、使用していない校舎(図書館、調理室など)は地域の人でも利用できるようにしてほしい。
新たな学校を建てるわけにはいかないのだろうか。

【明野学区】

（要望）

適正規模で楽しい学校であってほしい。
生徒のために素敵な教育環境を願う。

（周知）

文書で通知を通し周知してほしい。
今後、小学校に入る子どものいる保護者に特に理解してもらえるように周知等行い、進めてほしい。

【小俣学区】

（疑問）

既に統廃合が実施されている度会町のスクールバスの問題点等が知りたい。
統合された後の教員数はどうなっていくのか

（要望）

よりよい統合を期待している。

【城田学区】

小俣中学校への通学となる場合はスクールバスを確保すること。

三重交通がせっかくあるのでスクールバスをつくって利用をしてはどうか。通学の安全が確保できるのではないかな。

住むところを決めるのに学校通学距離は重要な要素である。

自転車通学になれば安全面はどのように考えているか

安全対策は十分か

公共交通機関とあったが、通学定期券など家庭への負担が生じる場合、その費用の補助、免除なども考えてもらいたい。

次の点について通学路の安全が確保されていない。安全面を整備した上での統合が必要であり、整備なしに統合はありえない。

度会橋から松阪方面にいたる県道西側は歩行者のみならず、自転車が通行できない道路形状である。中須町に居住する生徒が安全に通行できない早急に土地買収し、歩道、自転車道を設置する必要がある。その際、ガードレールの設置も必要

通学路として予想されるサーティーン前から離宮院に抜ける道路が整備されておらず、自転車道を整備する必要がある。(拡張する必要性)

上記に伴い、踏切両端が危険である。離宮院側の道路を拡張する必要がある。

（情報提供）

十分に情報を提供してほしい。

段階、段階での情報提供を望む。

うわさが一人歩きするというのは一番怖いことだと思いうので、検討事項、決定事項等を具体的に都度都度知らせてほしい。

各学区であった意見交換の議事録を公表してほしい。

ホームページに市民の声の反映(Q&A)なども載せてもらえるとより理解できやすくなると思う。

（説明会の進行等）

市民側の質問内容は分りやすいのにそれに対する市の回答がぼんやりごまかし気味で内容がよくわからなかった。

「今後検討していくということでご理解いただきたい。」という回答では納得できない。

イエス、ノーではっきり答えられないことでは納得できない。

提言というだけで何を質問してももやもやした回答が返ってくる。市側として「説明会をやりました」「前回行った提言書説明会で言いました」と後で言われそう。

質疑に1時間とるよりももう少し説明に時間をかけた方がよかったと思う。

質問者側にもマイクが必要。内容が聞き取れなかった。

今後は事前に各家庭に資料を配布し、説明会を開催してほしい。

（統合に対する不安）

統合になるとたくさんのお子もたちが生活するのでいじめやいろんな問題が出てきそうでとても不安

統合すると、学力や風紀の面で心配

途中から学校の場所が変わると思うと不安

子どもたちも戸惑うと思う。

何に対しても不安です。

【城田学区】

（子どもたちの不安）

統合の話が上がったとき子どもがすごく動揺した。通学のこと、友だちのこと、勉強のことなどとても不安がっている。

子どもたちは小俣の子と一緒にやっていくことに対し不安を感じて”嫌だ”と言っている。

当該学区ではあるが、中学3年生の精神的に不安定になるような時期に余計なストレスがかかっては困る。

統合により生徒数が増えることによりいじめ等学校環境が乱れるのではないかととても心配

統合が決まった時点の子どもへの注意点

小俣中と城田中の制服の違い(在校生)

ごちゃまぜではいじめなどになりやすい。

行事等で不安になる。

統合が決まるまで空調は整備されないのか。

（詳細内容）

今回の説明会では細かい内容が決まっていないので、特にないが意見が出た内容には次回きちんと説明できるようにしてほしい。

あまり内容がない説明会だった。

具体案がないと意見も出ない。

今の段階ではどういう方向性なのかが具体的に見えない。

予算等もあるが統合に当たって新校舎設立、スクールバス等の説明がほしい。

少子化 統合と言う目的はわかるが、今日の話では抽象的すぎて質問といわれても困った。

具体的な計画が出されてからの説明会に期待する。

統合先の学校場所、安全面の確保、いじめや人権問題についてなど具体案が出たら知りたいことは一杯ある。

説明会内容が漠然としすぎていたため、意見も出しづらい状況だった。

具体的案は今後と言われて分っているが、やはり統合時期に関わってくる親としてはスケジュール、特に何年に合併するのかをおよそ分ってきたら教えてほしい。

もう少し具体的な説明がほしかった。

（通学区域の見直し、玉城町との連携）

市町村をまたいでの統合案はないのか(城田中と玉城中、下外城田小と城田小で城下中学校)

玉城中の方が近いという方もいると思う。

城下中学校方式を検討すべきと思う。

当地域には城下中学校があったので、地域性や安全面から玉城町との連携も検討していただきたい。

小俣中地区と北浜中・豊浜中地区の学校区の通学区域の見直しだけでなく、例えば小俣中に通うより城田中に通うほうが近い地域の人たちなど城田地区の方も一緒に見直してもらいたい。

通学距離を考えるとすれば、城田中はそのまま残し、城田中に近い玉城中や小俣中の生徒が通学すれば人数、学級数が確保される。

城田中を残すように、小俣中の通学区域の見直しを検討してほしい。

小俣の高畑地区が城田中に来ればよい。

通学区域の検討(城田中学校へ増加させる。)

【城田学区】

学級数が12～18学級が望ましいと言うのなら小俣中をJRの線路で分け、城田中へ来てもらえばいいのではないかと。10～12学級ずつくらいになると思う。小俣中学校の子どもたちを分けてしまうのはかわいそうに思う。城田が宮川と沼木とに合併した方がいいように思う。中学入学時にまだ合併がされていない場合、希望すれば小俣中に進むことができるのか。

（学校選択制）

統合する統合しないはともかく、子ども、親が選べるような学校の制度にしてほしい。通学区域で決められるのはどうかと思う。学区外通学制度があるが、もっと身近なもの、もっと理解できるように、表に出してもらえればと思う。合併するまでの間、中学校を自由に選べるようにしてほしい。

（適正規模）

城田中と小俣中が統合すると提言で適正規模とされている学級数を超えてしまう。それでも統合をしなくてはいけないのか。適正規模12学級～18学級は考え直してほしい。

最終のクラス数はどうなるか

通学路の安全面、実際小俣中の人数を減少させられるのか。

今のクラスだとみんな仲良く知り合えて友達になれるが、あまり人数が多くなりすぎると同級生の名前すら分らなく卒業することになる。城田中は小規模校のメリット、1小学校1中学校のメリットを実感してきた親が多いと思う。地域の考えもそういったものが多いと思われる。1学年2クラスと少なくいじめがあってもクラス替えもむずかしく、もっと多くのクラス数があればいいのにと考えたこともある。

適正規模、適正配置にはもう少し検討が必要だと思う。

十分に理解するためにも、初めに適正規模・適正配置の考え方は何、適正規模・適正配置の学級とは何かという勉強をしたい。

（統合の必要性）

保護者としては統合の必要はあまり感じられない。

小俣中と城田中を統合する必要があるのか。

児童生徒数減少により統廃合は理解できなくもないが、伊勢市全般的な話ではなく城田地区はなぜ統合が必要なのか具体的な説明がもう少しほしい。資料の中で実現にはかなり色々な問題が発生する。小俣、城田の中学校区や港、御園中学校区は今急いで検討する必要があるのかどうか疑問。また何十年後かに子どもの人数が減ってから統合すればいいのではないかと思う。

教師の兼務(2つの学校)は規則的にむずかしいとのことだが、そのルールを変えることも視野に入れて検討してほしい。

人数が少なくても今までにも分校は存在していたと思う。曜日別にクラブをローテーションするとか柔軟に考えてみてはどうか。

（統廃合の疑問）

安心して子どもを学び育てられると思い城田地区を選んだのに統合されるのは非常に残念

他の地域から見ると閉鎖的に見えるかもしれないがそういった点から統合は難しいのではないかと。

中学校の統合は小俣が反対し、結局できないのではないのかと思う。

簡単に廃校にはできないことを認識してほしい。

学校の雰囲気はすべて個性があり、規模の問題で統合をすぐに考えるのは保護者の目、地域の人間の目からすると無茶に思える。

城田の雰囲気は「伊勢の学習院」と呼ばれるほど良いもので幼い頃からの仲良しが少人数ながらも楽しくやっている。

【城田学区】

クラブが少ないのは初めから承知の上でその中から選んでみんながんばっている。やり足りない子は外部での活動もしている。長年同地区に住んでいるが合併の必要性を感じない。小学校と中学校では中学校から先に進めると言っていたが、1学年10数人しかいない小学校の方を先に統合すべきではないか。緊急性の大きな学校から取り組んでほしい。

（統合校への移行）

途中の学年からの統合の場合、混乱を来すおそれがあるのでメンタル面のケアも考えてほしい。
城田中に入学して途中の学年はどうするつもりか
中学生活途中で統合となった場合、中3の1年間だけだと高校受験等、精神面も含めとても不利になってしまうのではないか。
城田中在学時には卒業するまでその学校で過ごす等の配慮がほしい。
3年生は特に大変になり子ども、保護者は不安が大きくなり途中の学年はどうするのか

（特別支援学級）

今の城田小には特別支援学級はあっても駐車場はないので、必要性に応じて駐車スペースを確保してほしい。
特別支援クラスはぜひ作ってほしい。高齢者だけでなく支援が必要な人に自然と手を差し伸べられる子を育ててほしい。

（コスト等）

統合とコストダウン(税金)の関係はどうか
統廃合により学級数は減るが職員数はどうなるのか
統合するに当たり既存の校舎で間に合えばよいが新造する場合予算的なあてはあるのか

（今後の進め方）

よりよい計画になるようお互いに考えていきたい。
地域の方々、保護者、子どもたちが不安や心配事が多くて支障のあるような進め方、決定はやめてほしい。
地域の声、保護者の声、民意を反映してほしい。
1年程度で計画がまとまるとは思えない。
基本計画に民意がどこまで反映されるかわからない。
基本計画(素案)を作る前に保護者や住民の意見を聞くべき
しっかり議論してほしい。
広報や回覧を活用し周知し、平成23年10月の基本計画(素案)を作成して行ってほしい。
子どもたちのことをよく考えてほしい。
どのような結果になっても子どもたちが笑顔で生活できることを一番強く願う。
統合のメリット、デメリットを明確にして検討する。
柔軟に考え計画することが大切
提言はなくなる可能性はあるのか？やはり不安がある。納得ができるよう進めて行ってほしい。
統廃合により校舎建築が必要な場合は地域の者も自由に出入りできるものにしてほしい。

【城田学区】

クラブ活動等選択枝が増えることはよいが、色々な部活動がすべて活動できるだけのグラウンド(室内含む)等の確保も検討してほしい。

（その他）

母親が母校がなくなるのはさびしいと言っていた。仕様がなとは思いますが、自分も思い出がたくさんあって同感
アンケートは全保護者にすべきだった。
委員のメンバーについても”有識者”では説得力が薄いと感じた。

【豊浜東学区】

全体的な意見

中学校の統合についてはOK

子どものことを考えるとある程度の人数が揃ったコミュニティで教育を受けたほうがいいと思うので統合は賛成。ただ通学の問題をしっかりと考えてほしい。

（少人数のよさ）

少人数だと委員をやったりする機会も増え悪いことばかりではない。

少なければ少ないなりに全校生徒が仲良くなって逆にいいのではないかと思う。

少人数でも1～6年生が仲良く遊んでいるのを見るとそれはそれでよいと思う。（縦のつながりが強い）

（統合校の視点）

学校は防災や地域の催事等にも必要であり、統合後（海岸沿いで津波など心配なため）学校は地区に絶対必要

2, 3の学校を統合する場合、新しく中心になる場所に設置されるか

統合された場合、学校の配置、通学路、通学距離が一番考えなければならない課題になると思う。

（少子化、過疎化の進展）

きっと小学校、中学校がなくなればもっと子どもを産む人の数は減る可能性が高くなる。

先を考えると引越しされる保護者も増加すると思う。

地域に小学校がなくなるともっと地域の人口が減っていき、若い人が住まなくなってしまう。

この統合は少子化を推進しているのでは（出産をしなくなる）

統合すると過疎化が一層進み住みにくい地域ができてしまう。若い人は学校が近くにある地域へ転出し老人は取り残される傾向が強まる。住めないようにするのはなく、どの地域でも住みやすいように考えてほしい。

当該学区をこのまま検討していくと地域に子どもを産む人がなくなり年寄りが増える町になると思う。

（通学の安全確保、負担）

通学路の安全確保

小学生の足で4kmを歩くというのは到底無理。その場合、スクールバス、路線バスを考えていると言ったがその費用は親が負担しなければならないか。

統合せざるを得ないなら通学路の安全は絶対条件。歩道の整備、街灯の増設、スクールバスの運行など。道は狭いがとばす車が多い。人通りが少ないから異変に気付にくい。

子どもが安全に通学できることが一番の条件

自動車時代に距離が遠くなるのでよくない（危険がある。）

小学生の4kmは無理だと思う（交通手段を考える必要あり）

（進め方に対する疑問、要望）

簡単に1 + 1 = 2のように数字だけを並べて淡々と説明されても困る。

子どもに対して目が届かなくなる（いじめ等徹底した教育ができない）

なぜそんなに急いで構想を進めるのか（統合）

学校統合の前に地域環境を整備して地域に人々を増やしてからの統合の話ではないか。

【豊浜東学区】

適正規模化、適正配置の趣旨、今回の提言ではまだまだ理解できない。
自分たちの思いがどこまで通用するのか。それが定かではないので今すぐには何もいえない。
素案作成後のパブコメ募集の際には市民みんなが認識できるように大々的に発表してほしい。
統合の話が出ているが、旧伊勢市の学校の空調設備は遅れているので進めていただきたい。勉強に集中できないので不公平
考え方は理解できるが、統合の前に、統合以外の色々な方法を試してみてもどうか。例えば近隣の小学校間で交流を持つ(週数時間合同で学習する。部活も合同です。)

（説明会）

子どもの数が減って子どもの教育に色々な影響を及ぼすということはよく分った。
学校が廃校になった場合等もしっかり検討してから説明会を行うべきだと思う。(現時点でアンケートをとるのは無理)
今後の説明会のあり方を十分考えてほしい。
説明会を今後何回か実施してほしい。
保育所等を借用して父母に説明会を実施してほしい。

（意見聴取）

大人と子ども、母親と父親、祖父母と両親それぞれ思い、意見は違うかと思う。
子どもと親たちを中心に考え、当事者から意見を聞いたほうよい。
少子化のため先々のことも考えると仕方ないと思うが、保護者の意見だけではなく子ども自身の心理的な不安も十分配慮して進めてほしい。

（子どもへの影響）

合併した場合、新しい環境に溶け込んでいけるか心配
精神的に子どもに与える影響が大きい。

【豊浜西学区】

全体的な意見

子どもの人数が少なすぎ、クラス替えや楽しい行事が少なすぎる。勉強でも競争率が上がらないことから、統合するのは賛成
地域で学校は大切であるので、学校の統合はしてほしくない。

慎重な検討は必要と思うが、少子化の状態は深刻だと思うので統合には賛成
クラス替えのない状況では教育の幅が狭くなると思う。できるだけ早く統合してほしい。

（通学）

自分は小学校2km以内、中学校4km以内が望ましいと思う。

小学校の4kmは厳しい。何かあったときのことを思うと地域ボランティア(指導者)的な活動があればと思う。

通学距離が長くなるのが安全面から心配

通学が心配。スクールバスの導入を2km、4km、6kmなど距離のみで決めないで、地形など地域の安全性で考えてほしい。

安全、安心を第一に全体的に隅々まで目が行き届くような状態をつくり出してほしい。

雨天時の自転車通学は危険なため、中学校での自転車通学は反対。

中学校、小学校ともスクールバスをお願いしたい。

昔に比べて不審者が増えていると思う。そういうことにどう対応していくのか

（説明会）

学校からは紙をもらったけどもう少し保護者への呼びかけがあってもよかったと思う。

統廃合は2、3年では完了できないが20年は長いとのことだったが、校舎の修理が遅れるなどの影響も出てくるので、もっとわかりやすい説明はできなかったのか

具体案が示されずもっと詳しい説明会にしてほしかった。将来のことがわかりにくい。

（意見聴取）

色々な意見を聞いてほしい。

素案策定までの間に「地域との話し合い」を予定しているとのことだが、色んな場面、機会を計画してほしい。

（地域との関係）

適正規模化も大切だと思うが、地域から小中学校がなくなることの色々な影響が心配

地域の人たち、家族同士の繋がりが希薄にならないよう考えていってほしい。

（今後の進め方など）

学校は避難所の役割もあるので、津波の危険性が高い海辺の校舎使用はやめてほしい。

学校グラウンドの使用が大変難しい。学校周辺の子もたちの遊び場所等の環境整備も併せて考えてほしい。

統合すれば小規模校のデメリットは少なくなるのか？(メリットはなくなるのか？)

教諭定数を見直すことはできないのか

突然決定したことを右へならえで従わせることのないようにしてほしい。

【豊浜西学区】

基本計画(素案)作成から基本計画決定までの時間が少なく不安を感じる。
すばらしい基本計画ができることを期待する。

（その他）

母校がなくなっていく気がしてさみしい感じがした。気持ちとしては無理して合併しなくても、規模が小さくてもやっていける気がする。
説明は理解できるが、実施になるとどうなるか。
クラブ活動は教員数の確保だけでは無理。教員の質を考えてもらいたい。
数や規模の適正化だけを追求するのではなく子どもたち一人ひとりの教育を一番に考えてほしい。

【有緝学区】

全体的な意見

適正規模及び適正配置等は提言書に基づき検討し、平成28年度に向かって実施してほしい。

（学区）

学区の編成を十分に考えていただきたい。

調整区域について地域住民等と協議をしてほしい。

距離をとるか、地域性をとるかが非常にむずかしいと思うが、本人の意思とは言え、親の考えが大きく左右する調整学区の設定は慎重に行ってほしい。

（地域との関係）

学校が地域のものという側面が、統合ということで悪い方向に向かわないようにどのように配慮するかが最も難しい問題だと思う。

【上野学区】

全体的な意見

自分の子どもは中学校を卒業するまで様々な人との関わりがなかったため高校生活がスムーズにいかなかったことから、中学校の統合は望ましい。いずれ統合するのであれば早急に進めてもらった方がよい。
クラブ活動も多い方が望ましいし、クラス替えもあった方がよい。
4校の小学校の統合には少々抵抗を感じるが、2校の中学校であれば仕方ないと思う。
上野小、佐八小の統合は仕方ないと思うが、中島小、早修小を含めての統合には抵抗を感じる。
時代の流れから統合はやむを得ないことだが、この地区からスクールバスを出すのであれば小学校2～3校を回って選択できる学校が増えればよいと思う。
H25に統合してほしい
今の人数では、部活動にも限界があるし、クラス替えがないのは子どもには負担な部分もある。高校へ行ってから人間関係に戸惑わないように、できればこの地区は早く合併を進めてほしい
現在、子どもを通わせている親として少人数のメリットよりデメリットの方を多く感じる。保護者の数も少ないので役員を小・中どちらかで毎年当たるのも負担
子どもも友だちも「早く高校へ行きたい」とよく言うが、それはこの少人数の状態を息苦しく思っているからだと思う。
現実、部活が選べない、クラス替えがない、体育の授業も、連陸も、勉強も大事だが中学時代の人間関係を育ててほしい。今すぐにでも中学校は合併してほしい。
今通学しているのでメリットよりデメリットの方が多いと思う。
現在バス通学をしているが、スクールバスが運行されるのであれば現状と変わらないので(距離は長くなるが)賛成
PTA役員にも頻繁に当たり親も負担

(通学に対する不安)

心配なのは通学のことだけ。中学で学習塾等に行かせようと思うと大変
もう少し宮中が近ければよいと思う。交通手段の問題は大きい。
将来沼中が宮中と統合するとしたら、絶対にスクールバスはお願いしたい。交通事情や安全のことを思うとそこは譲れない。
スクールバスの充実をしてほしい。
バスが出るなら料金負担が気になる。遠くなって金銭的負担も大きくなるなら腑に落ちない。
通学距離が長くなる点、そのフォローを確実にしてほしい。
通学方法は負担が少ないよう熟考してほしい。
他の地区に比べ地理的に特異な状況もあるので、提言だけにこだわらず人の移動等勘案して検討してほしい。
中学校でスクールバスを出すとすれば、祝日、夏休みのクラブ活動はどうするのか。
統合しても通学バスの時間で十分なクラブ活動ができないのはよくない。配慮してほしい。
バス通学となると親の負担も大きくなってしまっているのが現実で、子どもを持つ親として金銭的に不安

(規模)

大きければいいというものでもないと思う。
小規模校が悪いわけではない。

【上野学区】

私も小規模校で育ったが、楽しかった思いの方が大きい。
小さい学校には小さい学校の良さがあると思うので、子どもたちのことをまず第一に考えてほしい。
友人関係や学級内での序列の固定化を招くので小規模校ではダメだと決定してはいけないと思う。先生の指導で解決するのではないか。
1クラス25人程度というのは、全員が授業内で意見を出したりできる人数であり良いと思う。
適正規模を考えると、世界の基準ももっと参考にすべきである。
全学年10人～20人になるのなら統合も考えないといけない。

（地域との関係）

小学校が統合となると地域の一人としてとてもさみしく感じる。
今は地域の人々が子どもたちを見守ってくれているが、そういうこともできなくなるように思う。
沼木地区の子どもはたくさんの地域ボランティアに見守られて通学しており、そのおかげで大きな事故や事件に巻き込まれず済んでいると思う。
地区のつながり、バス通学により子どもたちの歩く姿が地区から消えていくのがさびしい。

（統合する場合の配慮）

自転車通学となった場合の安全性の確保など、色んな角度からの問題をじっくり検討して親、地域、子どもすべてが納得できる統合になるのであれば進めてほしい。
交通手段があったとしても心身の負担はかなり大きくなるので徹底した対応が必要である。
統合によっていじめ、けんかの増えないことも願っている。子どもの心のケアをしっかりしてほしい。
どうしても統合するならば、各1クラス先生2人の配置をしてほしい。
合併について、人口の少ない地域ほど負担が大きくないよう、その差がないように考えてほしい。

（統合校）

人口推移により上野小 + 佐八小 = 沼木中学(今の上野町にある場所で)ということも検討事項の一つとして考えてほしい。
沼木中学校がなくなることは残念だが、人数が少ないので仕方がないかもしれない。しかし宮川中に通学させるのではなく、上野小、佐八小、宮山小で統合中学校を新設してはどうか。

（統合以外の方法）

集団活動としてはそれなりの規模も必要だと思うが、統合よりは学区の見直しという方法はどうか。
全市的に中学校の希望を出して望む中学に入れるようにすればうまく人数を合わせることができるのではないか。
とりあえず運動会の合同実施などどうか。

（意見聴取）

10月末に素案を作成する前に、現保護者や幼児をお持ちの保護者などに具体的な案が出せるようなアンケート等をとってほしい。
素案が出てからでの説明よりもそれまでが大切だと思う。

【上野学区】

保護者、地域の意見をしっかり把握してそれも反映するようにしてほしい。

地域の人にしかわからない点もたくさんあると思うので、そこに住んでいる人の意見をこれからもたくさん聞いてほしい。通学の手段などについては特に、子どもたち、学校の状態もわかっているのは現先生たちなので、先生の意見を聞いてほしい。

話し合う機会はたくさん設定してほしい。

素案の作成段階での地区住民の参加をしっかりと考えてほしい。

（その他）

まだまだ検討が必要と思う。

地域の実情にあった統合とは言えないような気がした。

本当に子どものことを考えているか。1校にかかるお金を減らすためだけではないか。

具体的に統合時期等は公表できないのか。

統合後の施設の有効活用を具体的に考えているか

統合等のハード面だけでなく、人材等のソフト面の充実を考えてほしい。

子どもの中にはわからないことを先生に聞けない子どももいる。理解できないため学校は何も楽しくないと落ちこぼれていく子を増やさないように考えてほしい。

塾のない教育を進めていただきたい。

個人的には学校は中位層にわかるように・・・なので塾は必要かと思う。

マニュアルどおりの話して具体性がなかった。それなら資料をもらうだけでよい。

子どもが卒業するまで(H25年度まで)は統合してほしくない。

大人になれば大きい社会に出る。子どもはのびやかに地域で育ってほしい。

小規模校故に娘が中学校において嫌な思いをしたので考えてほしい。

【佐八学区】

全体的な意見

クラブ活動の選択ができなくなってきているので、中学校に関しては6年間待たずに実施してもいいと思う。
だんだん子どもが少なくなり少子化の時代になってきているので、統合とも仕方がないと思う。
上野小と佐八小の統合はやむを得ないと思う。
沼木中学はすぐにでも宮中に統合してほしいと思う。
複数学級であればいじめも変えられるのではないかと思う。一日も早くクラス替えのできるような学級編成を望む。
児童数の減少を考えると適正な提言と思う。
統合を検討することはよいことだと思う。

（通学に対する不安）

通学距離が遠い児童は負担がないよう(体力、精神的)考えていかななくてはいけないと思う。(三交バスの協力など。歩道の安全性)
南島線を自転車で通学するのは大変危険なため、スクールバスなど児童が安全に通学できるよう交通手段を整備してほしい
統合になった場合、通学の面が心配
通学路の確保・安全を第一に進めてほしい。
通学距離が延びる可能性があることにより
通常にかかる時間が長くなり、塾等習い事に支障がある。事故等にあるリスクが増える。
バス等交通機関を利用すると今までと比べ余分な出費となる(負担)。バスの本数が十分確保できるか。結局送迎することになるか。
バス通学であれば保護者への経済的な面も考えてほしい。

（意見聴取）

一番子どもたちにとって身近な保護者や地域の方々の意見、思いをしっかりと受け止めた上で進めてあるいは現状のままのよりよい環境に持って行ってほしい。
最終決定は地域ではなく行政だから、しっかりと時間をかけて最終決定をお願いしたい。
地域住民の意見を十分吸い上げて良い方向にもって行ってほしい。地域へどんどん入ってほしい。

（その他）

将来的に統合した場合、放課後の友だち同士遊んだりするときのことを考えると広すぎて(友達の家が遠すぎて)どうなるのかなと心配になったりもする。
(行き帰りの安全など)
放課後児童クラブの部分も十分に考慮してほしい。
きめ細やかな指導(教員数をもっと増やす)が望ましいと思う。
廃校は高齢者のデイサービスや福祉センターのように市民が気軽に活用できる場になればと思う。(学童保育etc.)
自分の子どもたちは教育委員会が考える小規模校のメリットを体験したが、1学級10人を下回るようではデメリットが目立ってくることはよく理解できた。
十分に検討してほしい。

【中島学区】

全体的な意見

早い時期に早修、中島が統合することを望む。
児童数の問題からクラブ活動であったり、集団活動に実際支障を来している事実もあるため統合はやむを得ないと考える。
子どもの人数を考えると統合は仕方ないと思うが、佐八や沼木と中島が合併となるとやはり交通の面に心配がある。
地域調整は大変だと思うが、今回はやらねばならないと考える。

（今後の進め方）

色々な視点からの考え方があるが、時代に合わせた新しい考え方で進めていくことが望ましいと思う。
今後も情報公開をし、保護者の立場として、また市民の立場として考えていきたいし、検討してほしい。
今後なお一層のきめ細やかな考え、見方で進めていってほしい。
みんなのまちづくりのあり方や親や子どもからの学校選択ができない話があり、もっと時間をかけ、情報を出すべきである。
話し合い、決定したこと、詳しい内容など保護者にその都度連絡がほしい。
今後の説明会の予定等は郵送で知らせてほしい。

（その他）

スクールバスを検討してほしい。
中島小と早修小の統合はやむを得ないが、どちらを残すかは大変難しいと考える。1案として早修へ通学している児童は、厚生小か中島小を選択できるようにすればどうか
これから小学1年生になる子どもがいて、早修、中島どちらが子どもにとって良いのか悩んでいる。
具体性に欠ける。資料作りに終わらないように
若い人が住み子どもを増やすにはどうしたらよいか、基本的なところから考える必要がある。

【早修学区】

全体的な意見

同じ伊勢市にいながら人数の多い少ないで子どもたちの能力や環境の差が生じてくると思うので1年でも早く合併をしていただきたい。子ども、家族、回りの友だちも反対。自分のこともままならない子が遠い小学校へ行く。行動範囲も広くなり目が行き届きにくい。これだけ子どもの数が減少してくると本来の学校の姿で教育できなくなってきていると思う。合併に向けてよろしく願いたい。適正配置は仕方ないこととも思います。(嫌だが)

クラス替えはあった方がいいと思うので、統合は仕方ないと思う。ただ、通学距離が長くなるのが心配なるべく早く合併してほしい。

小学生の人数があまりにも少なくなっているの、統合は賛成孫がその年齢に当たっているのなるべく早く決めてほしい。

該当する子どもを持つ親としては一刻も早く具体化し、その形を示してほしい。

統合することは良いと思う。急ぐこともないがあまり慎重にことを運んで遅すぎるのも問題だと思う。

統合には賛成であり進めていかなければと思う。早期に着手し、かつ、丁寧に進めてほしい。

統合に賛成

適正規模の必要性を考えるとやむを得ないと思う。ただ、地域の理解、協力や何にもまして児童への配慮を十分に検討の上実施してほしい。統合は仕方ないと思う。

(統合後の不安など)

統合後の児童の精神面、通学路の安全面などしっかり考えてほしい。

学年の途中で転校という形になると少ない人数の学校への偏見やいじめが出てくるので心配

スクールバスなどがあっても小学生の場合、学年により時間は様々。また帰宅後も友達と遊びに行ったりするが、その行動距離も長くなると思う。

統合したとき、学校名はどうなるのか。できたら新しい校名(宮川小学校)にしてほしい。

統合した後、学校の備品をほしい人もいると思うので捨てずに活用できるように考えてほしい。

(地域との関係)

現在帰宅時、地域の方がついてくれているが、そういう地域の方との距離が離れるのが心配
学校がなくなっても地域とのコミュニケーションがとれるようにしてほしい。

(検討の視点)

急いでほしいという意見も出ていたが、自分はじっくりと時間をかけて子どもたちに一番よい環境を作っていくことをくれぐれも第一に考えてほしい。
子どもたちが安全で楽しく仲間と過ごせる環境づくりを行ってほしい。

(現状)

早修と中島の校区にはどちらでもいける校区もあるようだが、その選択も統合直前まで自由しておくのではなく、ある程度決まった時点で指定してほしい
1学級10人ではクラブ、体育の授業など十分できないのはすごく心配

【早修学区】

早修学区なのに児童数が少ないとわかっていて、中島小に1年のときから入学しようと考えている人もいると聞いたがそれでもよいのか。

（提言に対する反論）

切磋琢磨する機会が少ないのは本人(親)のモチベーション次第だと思う。

クラブなどの選択を可能にするのに生徒数教員数を確保する必要があるとのことだがみんながやるからやるのか。そうではないと思う。

心と体の教育とは具体的に何か。

少子化で先生が少なくなるのは国の方針か。

少人数ではダメという遠回しの説明は納得いかない。

「適正規模」になることで教育の中身まで「適正」になるわけではないことをきちんと知らせてほしい。全ての問題が解決するかのような思いでいるのを聞いてビックリした。

小学校の教育の中に「競争」を入れてほしいと思わない。

今の早修1年生は、20人学級でとても丁寧にみてもらっている。

（意見聴取）

定期的な説明、意見交換会を望む。

もっと数字にとらわれず生徒や父母の声を聞いてほしい。

地域の意見より0～6歳の意見が重要なので聞いてほしい。

実家にまで移り住んでこの早修に来た人や共働きで早修がよくて家を買った人などの意見ももっと聞いてほしい。

今日来れなかった人にもアンケートを配布して賛否の声を聞いてほしい。

各方面から色々な意見を聞いて進めてほしい。

（周知）

登録制のきずなネットを活用してはどうか。

もっと具体的な情報を隠さず出してほしい。

0～3歳の保護者への連絡方法として、1歳半、3歳半健診の時受付で配付するか、案内に一緒に入れたらどうか。

（統合校の位置）

早修小の建物はまだ新しく立派でもったいない。逆に宮中は校舎の老朽化が進んでいるため、宮川中を早修小の場所にもってくることはできないか。

合併するなら今の小学校(早修にしる中島にしる)でなく新設校が必要と思う。建てるとしたらどこに建てるのか。

統合するならどちらの学校へ行くのか。そういうアンケートはとってもらえるのか。

大きな学校でも古い校舎もあるので、人数の少ない学校が多い学校の校舎に単純に移動するのはやめてほしい。新しい学校校舎への移動を検討してほしい。

生徒の多いほうへ移って運動場が狭いとかそういうふうになることはないか。

早修 + 中島 = 中島小を校舎に、早修小は老人ホームにというわさがありどうかと思う。

【早修学区】

（進め方）

早修、中島でクラブ活動を一緒にできると良い交流になると思う。
中学校の合併と小学校の合併ではリスクが違いすぎる。まずは中学校で1つのモデル校を決めて実施してほしい。
教室が足りないのであれば新しく増設してほしい。
子どもも「私の小学校はどうなるの？」と不安がっているし、「無くなったらイヤ！」と言う。こんな小さい子どもを不安がらすのはどうか

（施策）

ただでさえ住みにくい伊勢市。財力もないのにこんなお金のあることができるのか。もっと住みにくなる。
伊勢は税金も高く、乳幼児医療も十分でないので、市外、県外へ移り変わっていく人も先々では多いと思う。
若い人、子育て中の人をたくさん呼び込める市になるようがんばっていかないと統合だけすればいいでは何もならない。

【浜郷学区】

全体的な意見

提言内容は概ね理解でき賛成。ただ、市の財政状況を考えるとコスト面が気になるので十分に検討してほしい。

（通学に対する不安）

小学校低学年の通学距離が遠くなると大変

通学経路が長くなることによる交通(通学)手段の考慮 例えばおかげバスの活用等。どの学区もスクールバス等の検討も必要

（校区）

浜郷小学校区については校区の再検討が必要と思う。
調整学区を明確にしてほしい。

（その他）

学校、公共施設、病院との距離で住居を決定するので、せめて5年先を見越して考えてほしい。

小学校はこの案で賛成。中学校は学園地区 = 倉田山、交通の便がよく、土地がある、駅近く。同じく通学バスを考える。

母校がなくなるのは卒業生としては非常に寂しいが「生徒」を中心によりよい教育環境を構築してほしい。

子どもの立場になって進めてほしい。

【明倫学区】

全体的な意見

少人数での教育は必要だが、それだけではダメ。やはり大勢の様々な性格の子どもたちの中で色々な経験をして初めて他人を思いやる心や他人を理解することができると思う。

競争ができる学校の規模が必要。ただ、通学手段の十分な検討を早く統合すべきと思う。実行を少しでも早くすべきと考える。

統廃合は時代の流れから見て妥当なことかと思われるが、詳細な説明を地区住民に何回も実施し、教委だけが独走することのないよう地域に根ざした将来構想づくりをしてほしい。

（通学に対する不安）

宮山 明倫に来る場合、通学路はどのようにするのか？バス、自転車？250人位が歩いて来るのか？通学路の見直しはあるのか？

安全な通学路の確保を望みます。

通学路の安全とは何ですか？

歩道、自転車道の整備を最優先に

小学生の通学の様子を見ていると細い歩道に徒歩の小学生と自転車の中学生在がいっしょに(同じ時間帯に)通学しているので危険。そういったことも含めて適正配置してほしい。

知的な遅れのある子がそれが不可能だからという理由で普通学校(養護学校でない学校)に通えないということがないよう検討願いたい。スクールバスであればよいが。

通学路となる道路を「歩く」「自転車で」にふさわしい道になるようこの際、配慮してください。

小学校1年生が重いランドセルを背負って通う距離、心理的不安などを考えほしい。

（廃校校舎の利用）

統合後の校舎、運動場を高齢者のために提供してほしい。介護施設も足りない。

地域の拠点となる学校であることを考えれば跡地はコミュニティの場として利用されることを願いたい。

（視点）

数字合わせだけでなく子ども第一に考えていただきたい。

学校の適正配置か子どもの適正配置か。

学級数、児童数が少ないといじめ等デメリットが多いのか？逆に昔のようにマンモスのように多くなったところでの疎外感などのデメリットが生じることもあるんだと思う。

1つ不安なのは放課後の生活、つまり子どものネットワークも広がると思うので、その点の安全面で漠然とした不安がある。基本計画ではその点についても議論してほしい。

山側(上野、佐八あたり)は、特に慎重に。実際通学するのは子どもたち。そこを忘れないように。

背景に経済的な面からの影響があるように見える。

【明倫学区】

6年間小学校で学びその後中学に進むときに別の中学校に行かなくてはいけないことのないようにしてほしい。友人、クラブ等仲間が別れるのはいいことではないのでは。
統合における際になくなる学校又は合併する学校においてその歴史を必ず伝えるようにしてほしい。
卒業生へのアフターフォローも忘れずに

（説明内容）

学校統合によるデメリットをもっと詳しく話してほしかった。
適正配置の検討過程をもう少し詳しく説明してほしかった。
今日の時間では理解に至らない。子どもたちにはいい迷惑だろうと思われる。
具体的な計画をもっと知りたかった。具体的なシミュレーションが不足している。
どの小学校の建物が使われるか等決まったことがあれば早めに教えてほしい。

（地域の理解）

少人数の参加で「地域の理解や協力」が得られるのか心配
伊勢市周辺では急速な統廃合が進んでいるようだが、必ずしも地域の理解が得られたとは考えられない。政治的な力がかなり働いているとも聞く。
十分な検討説明をしてほしい。

（その他）

総論賛成

【宮山学区】

全体的な意見

とても大切なことだと思う。先を見据えて早い対応で良いと思う。子どもたちのためにより良い教育環境を作ってほしい。配慮すべき事項について配慮し進めてほしい。子どもたちのための提言として期待する。

（通学に対する不安）

通学距離が長くなる場合、安全面は大丈夫か
構想とはいえ宮山地区から明倫小へ通学させるとなると防犯、防災等安全面にかなり不安がある。特に今般の東日本大震災を見ると不安はさらに大きくなる。
スクールバスの考えもあるだろうが、バス代等の負担、また一斉にバスに乗れるのか心配
通学の安全の確保を

（学区）

学校区については柔軟に行い、自由学区を大きく捉えたほうがよいのではないか。
宮山小に対して厚生学区、倉田山学区として問題があると思う。
明倫小、宮山小が統合となると中学校区が違うためどうなるのか(倉田山、厚生)

（廃校校舎の利用）

統合した後に使われなくなる校舎の有効的な活用をお願いしたい。
廃校舎については、思い切ってスクラップする考えも含めて検討すべきと考える。地域での活用には限界がある。

（防災の観点）

明倫小と統合した場合、災害のときの子どもの避難も気になるが、宮山地区に住んでいる老人、大人の避難はどうなるのか。
明倫に行くには遠いし、それだけの人数を避難のときに受け入れてもらえるか不安です。
スクールバス等通学手段、学童保育も明倫小学校は災害時に安全と言えない。運動場や校舎の立っている所の土地も液状化の可能性もある。
震災に対しての考えがない。
単に人数で判断するのではなく安心安全(防災)の視点を最優先指標とするよう市の英断を強く要望する。でなければ3/11の天災で多くの命を失った教訓が生かされない。
統合 - 数字合わせでなく防犯上、防災上を主に考えるべきでは(東南海地震の心配)

（学童保育）

宮山小は敷地内に学童クラブができたばかり。統合等になったら学童クラブの存続が不安
学童保育はどうなるのか

【宮山学区】

（説明会）

H23.10までにもっと話し合う場を設けてほしい。計画の進捗状況も教えてほしい。
子どもたちが学校へ行っている時間に説明会を設定してはどうか。子どもを連れて参加しなければいけない家庭もあると思う。

（子どもの視点など）

子どもたちのことを一番に思ってください。
新しく生活が変わる子どもの気持ちと母校がなくなってしまうさみしさのフォローをお願いします。
統廃合は児童生徒の精神的負担を一番に考慮して進めていただければと思う。また将来のコミュニティを形成する配慮も必要
小規模の子どもたちが急に大人数のクラスとなったとき精神面が不安定にならないか。サポートが必要と思う。

（意見聴取）

基本的に子どもの意見が反映されていない。大人だけの意見が多すぎるのではないか。
大切な子どもたちの未来のためによろしくお願いしたい。たくさんの子どもの意見も反映されるように配慮してほしい。
今後も説明会を継続してほしい。一人でも多くへの提言機会を願います。

（その他）

時代の流れと受け止めるが、地域としてできるだけ残る方法を地元は願いたい。
早急に結論を出すことなくじっくりと時間をかけて総合的に判断して統廃合を進めてほしい。
人口増加に関する考えでの質問も出たがそのこと自体が現実を理解していないのではないか。もっと踏み込んで現実を伝えては…
将来の少子化対策に国及び地域力を入れるべき

【大湊学区】

全体的な意見

統合すべきだと思う。

地元には学校を残すべき

統合により児童は競争できる。それをすべき。

意見としては反対

教員数が少なくなり経済的だと思う。

反対。絶対反対

人が増えることにより人として接する時間も多く、ふれあいが広がる。

地域の拠点(小学校)がなくなる前提の提言は将来の地域の発展に逆行し、希望が持てない。町内行事に小学生を参加させる土台がなくなってしまう。

したがって反対

9年間も同一クラスの成長は成長と言えない。クラス替えがあってこそ学校は成り立つ。

大湊小廃校は絶対反対。納得いかない。

統合大賛成。実現に向けて取り組んでほしい。

小学校から子どもがいなくなったら大湊の灯は消えてしまうと思う。

早く進めてほしい。

地域の小学校が存続できるよう考えてほしい。

子どもの教育を中心に考えたとき、時代の流れとしてやむを得ないと思う。

学校行事やクラス替え、クラブ活動などで統合したほうが良いとは思う。ただし通学距離や時間が心配

子どもたちの立場になって考えて見るとやはり狭い限られた中で過ごすよりはクラス替えなども経験させてあげたいと思う。

町内の小学校が廃校となるのは寂しいが、6年間の間に子どもに色んな面で、少人数のためにレッテルを貼られてしまうのはかわいそうなので統合で検討したほうがよいと思う。

（通学）

通学距離がかなりあるのでスクールバスなども考えてほしい。あと歩道もないので交通安全の面でもとても不安である。

統合により通学路が遠くなる心配はやはり大いに気になるので、特に小学生はバスなどの整備をお願いしたい。

他の学区へ子どもを通わせるのは考えにくい。その場合は、安全面、スクールバスなど良く考えてほしい。

（提言内容）

数合わせの統合に過ぎない気がしてならない。

前提とは決定を前提の上での話し合いで具体化していない。

お役所仕事で検討委員15名の話合いで決定している。

（具体的な内容）

統合した場合の通学方法は市の責任を持ってするという具体案と市、県の予算案が提示されていない。

【大湊学区】

もう少し具体的な話が聞きたかった。

（地域の思い）

思いとしては大湊小学校は残るようお願いしたい。

地域の立場で考えたときにはやはりむずかしい要素も多いと感じる。

子どもたちにとって小学校は小さくても良いと思う。必ずしも大きい学校が良いとは思わない。町民みんなで小学校を支えられる。

この地区は特別感情的になるが時代の流れは受け入れるべきと考える。

大湊町内から子どもたちが神社へ行くとさみしくなる。

地域のまちづくりの中において小学校の児童を重視したまちづくりを行ってきており、まちの空洞化に拍車がかかり地域の衰退を心配する。

地域の特性を考慮すべき

（統合後の校舎の活用など）

適正規模にした後の大湊小学校の利用法について教えてほしい。

災害時の避難場所となっているがどうするか

（今後の進め方）

統合するに当たり、「小学生の通学手段」「小、中学生の安全、防犯の強化」等、あらゆる問題に対して最良の結果のもと、進めてほしい。

中学校は新しく建設するべき。

説明を聞いて少ないのがよいということではないことがよくわかった。例えば部活等選択できない等の説明があったが、次回はどの程度のプランが立てられた時点で明らかにされるか。

プランが反対が多かったときは変更するか。

小中学校一度に統合せず、中学校だけではダメか。様子を見て小学校もすればいいと思う。子どもも親も経験が少ないから近くになる場合はよいが、遠くになると負担が大変

学区別に関心を持っている方々が集まって色々な意見をいくつかのテーブルを囲んで話し合いをしてその中での意見を取り上げてほしい。

住民投票で決定してはどうか。

（その他）

統合の仕方では理想の教育ができると考えられるか。

昔にぎやかな声が聞こえてきた運動場も今はひっそりとして大湊小学校の子どもたちの将来はどうなっていくのかと内心心配していた。

【神社学区】

全体的な意見

提言にあるならそれは至急実行すべき。行政の動きは遅すぎると思う。

（適正配置）

適正配置はできる限り港中にしてほしい。

大湊小の子が神社小に来るとして教室は足りるのか。

新しい校舎で勉強できる子どもたちはうらやましい。今こそ新しい校舎を新開か馬瀬あたりに建ててもらったらすばらしい。浜郷は遠くなってしまうが。

小学校区は現状のままの方がよいと思う。中学校区は伊勢市で3校くらいがよい。中学校ともなれば身体的には大きいので通学のことはそう考えなくてもよいのでは。

段階的に変えていくとして例えば沼木中が宮川中に行って教室は足りるのか。港中が御園中に行って教室が足りるのか。いっそのこと大規模的に変えたほうがいいのではないか。

（通学の安全）

統合後の通学方法、安全等をしっかり聞きたい。

子どもが安全で楽しく通える学校であるように願う。

（中学校の選択制）

中学校は自由選択制にしたらどうか。

人として成長する中学生からは生きる力を育てるという観点からも、もっと大きく集約してもよいと思う。

中学校は例えば宮川で分けて市内2つくらいで、選択制にしてはどうか。特化するというのはとてもいいことだと思う。

（地域との関係）

自分の住む地域に学校がなくなるのはさみしい。

学校が地域の中心となれるように考えていきたい。

（意見聴取）

時間をかけてそれぞれの地域の考え、意見を聞くとよいと思う。できる限り多くの人に発言を求める努力が必要と考える。

色々な意見を取り入れてより良い伊勢市創りに取り組んでほしい。

（その他）

数字、画一化の考え方に偏らないようにしてほしい。

1クラスの人数が、バランスがとれていない。

県教委に伊勢市の思いを伝えてほしい。

【神社学区】

一人ひとりの子どもたちが自分の可能性を伸ばすことのできる機会を与えてあげてほしい。

校区で統合するのではなく、地域も考慮して統合を

教師の授業力を伸ばしてほしい。

学校の合併をするに当たってどここの学校でいつぐらいからなのか聞いたかった。

中心部が優遇されているような噂を聞き、不信感で一杯

小学校の定員が少数になるとPTA会費は当然値上げをしなければ運営ができなくなる。それが遅延の理由にならないか心配

反対意見の方々は小学生の子どもを持っていない方が多いように見受けられる。

学校のあり方に関して色んな意見を聞くことができたので自分なりに考えてみたい。

【御園学区】

全体的な意見

何が子どもに一番いいのか考えて統合が必要なら仕方がない。
港中との統合を検討とのことだが、両校ともそれ程少人数でもないのにどうして統合をする必要があるのか。毎日その距離を通学する子どもの身になって考えてほしい。

（適正規模）

提言内容の適正規模・適正配置の考え方に合わないケースもありながら資料として出てくるのが理解できない。主旨に合った結果として発表されるべきだと思う。

御園中と港中統合案は理解しがたい。保護者の意見に同感した。

学校の適正規模が12～18だから御園中学校は適正でないという考え方には違和感がある。

現在の人数でも学校側は台風時の緊急な迎えはパニック状態だった。人数を増やして緊急時に全児童を守れるかももう一度検討してほしい。

（風紀の心配）

統合により風紀が気になる。

学区編成には期待しているが、あまりにマンモス校、あるいは荒れた学校にならないようにしてほしい。

（学区）

学区再編という形でも構わないと思う。同一小学校生徒は全て一緒に同じ中学校に進む必要性は全くないと思う。

学校区を住んでいる地域で決めるのではなく個人が近くの2つの学校から自分の学校を決められたら良いと思う。税金の無駄遣い削減につなげてほしい。

旧伊勢市と御園町が一緒になって伊勢市となったメリットは全く感じられない。23号線にこだわる必要はないと思う。

（その他）

各校に特別支援学級があり、伊勢市でもかなりの数になっているが、教員定数では支援学級を数に含めるのにこういう場合には含まれないのか疑問が残った。

すべての人に満足、納得いく決め事は大変かと思う。

親も心配

10月の素案の段階では統合案の全てが適正規模となるような案にするまできちんと検討してほしい。

何年後かの統合ということになるのでまだ具体的には何も分からずピンとこない。

学校相互、不満が残らないような統合にしてほしい。

子どもたちのためによりよい学校生活を送れることが何より必要だと思う。

防災の面においても海岸沿いの学校は少し心配